

美浦村のホット情報

みほ産業文化フェスティバル開催 横越町コーナーも大盛況

十一月一日から八日まで、茨城県美浦村で第二十一回みほ産業文化フェスティバルが開催されました。

期間中、芸能発表会や模擬店、文化協会等による作品展示、映画上映、音楽フェスティバルなど、様々な催しが行われ、大変賑わいとなりました。

また、三日には、本町から農政商工課長を団長にJA亀田郷みなみや町商工会等の関係者二十四名が参加し、横越町コーナー



を開きました。コーナーには美浦村の方々の長い行列ができ、ゴボウが販売開始三十分ほどで完売したのははじめ、梨、チェーリップの球根、長いも、とろろまんじゅう、笹団子などがおよそ一時間で品切れになるなど大盛況でした。

その前日には、美浦村の方々より手厚い歓迎会を催していたなど、交流を深め合うことができた二日間でした。

ご厚志に感謝

町に次の方々より寄付がありました。
横越ライオンズクラブ様(会長 村木廣さん)より、亀田・横越合同チャリティゴルフコンペの収益金五万円、陶友会様より(会長 三原利春さん)より、中央公民館文化祭陶芸品チャリティ販売の収益金五万八千円、同文化祭にフリーマーケットを

ふる里物語

町史編さんだより 50

村の人たちの手で

新制横越中学校スタート

昭和二十二年(一九四七年)四月二十八日、第三回横越村議会が開催されました。議題は「中学校新設に関し、横越校舎模範替に関する件」で、議員の賛成多数で可決されました。

これは、昭和二十二年三月の教育基本法・学校教育法の公布に従って、新教育制度である六・

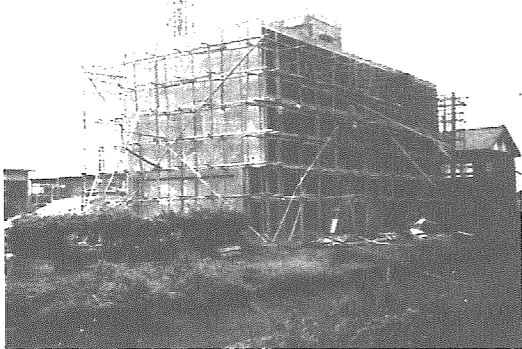
三・三・四制が昭和二十二年度から施行されるのを受けて、横越村では新制中学校を横越小学校に併置することを四月一日に決定し、その開設準備のための村議会でした。

新制中学校の発足にあたっては、全国各地で校舎や施設等の設備もなく、しかも準備期間もほとんどなく実施ということ、委ねられた各町村は、困難を極めたといっても過言ではありませんでした。

昭和29年頃の木造校舎の横越中学校

(『横越中学校創立五十周年記念誌』より転載)

文部省は、新制中学校に要する経費を当初七億五千万円として提出しましたが、大蔵省によって八億三〇〇万円に削られてしまいました。このことから人件費を除くと



全国一校あたり二、七〇〇円の設備費があるのみの悲惨な額で、生徒用椅子十組分にしかありませんでした。

したがって、横越村はもちろん、新潟県内の新制中学校は、ほとんど国の補助金なしで発足せざるを得ませんでした。

この村議会では、横越小学校の改築の経費として、四万七、七八一円六八銭(生徒玄関出入口の二階を教室とする経費)、二、〇四二円二〇銭(作法室を教室とする間仕切費)、一、一〇〇円(生徒用椅子補修費)、計五万一、八二二円八八銭を計上しています。

この村議会の決定を経て、昭和二十二年五月二十日、横越小学校講堂において、管理者である佐藤集一郎村長によって、横

耳よりの情報

～広域情報ネットワーク～

<小須戸町>

- 寒梅まつり
- ▶日時 12月12日(土)～20日(日) 午前9時～午後5時
- ▶場所 小須戸町花とみどりのシンボルゾーン(小須戸町うでこき地内)
- ▶内容 約50種類2,000鉢が展示即売されるほか、シクラメンなどの季節の花々が会場いっぱい飾られます。
- ▶問い合わせ 小須戸町役場 ☎0250-38-3111

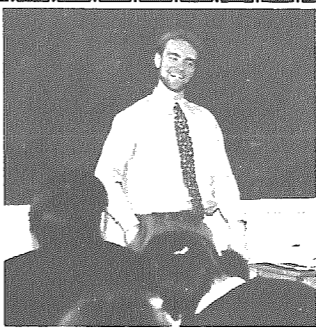
<京ヶ瀬村>

- 裸詣り
- ▶日時 1月14日(木) 午後6時頃から
- ▶場所 京ヶ瀬村下ノ橋 八幡神社
- ▶内容 徳川時代から続いているといわれる裸詣りは、村の代表的な行事のひとつ。無病息災を祈願し、子どもや若者たちが神社に向かって裸で寒風の中を走ります。
- ▶問い合わせ 京ヶ瀬村役場 ☎0250-67-2111

ジョエルさん授業を始めて三カ月

生徒にとつて英語が身近なもの

英語指導助手として七月に来町したジョエル・フォーマンさんが、中学校で授業を始めてから三カ月が過ぎました。



授業では、ジョエルさんと日本人の先生が二人で協力して指導しています。英語のあいさつで授業を始め、質問も回答もすべて英語。日本人の先生が時々日本語で説明を加えています。最初は大変だったそうですが、生徒も先生も次第にそのような授業に慣れ、楽しく元気に、スムーズに授業が行われています。最近では、休み時間にジョエルさんと生徒たちとの間で英語の手紙のやりとりや話をすることが増え、よい信頼関係が生まれてきています。

10月資源ごみ収集実績

空きびん	7.5 t
空き缶	5.9 t
古紙	24.2 t
合計	37.6 t

12月資源ごみ収集日

地区	収集日
横越・川根谷内	8日(火)
	22日(火)
その他の地区	10日(木)
	24日(木)

越中学校開校記念式が盛大に挙行されました。

昭和36年夏、竣工間近の横越中学校東校舎。村内最初の鉄筋コンクリート製校舎であった。(横越上:佐藤忠造氏提供)

そして、翌二十一日、入学式が行われ、義務就学の一年生二二名、希望入学の二年生三四名、三年生五二名が前途に胸をふくらませ、中学校生活のスタートを切りました。教育の方針は国で決めていましたが、実質的な学校運営は多くの村の人たちの尽力によって支えられていました。私たちは、こうい

た状況下で新制中学校がスタートしたことを深く心にとどめたいと思います。(近現代部会 井上栄次)

空くじの収益金は、私たちの街の公共事業に役立てられています。

発売期間 12月1日(水)～12月25日(金)

発売総額2,220億円・74ユニットの場合

1等.....6,000万円.....223本
2等.....4,500万円.....444本
3等.....1,000万円.....2,220本
4等.....100万円.....22,200本
5等.....1万円.....222,000本
大みそか賞.....5万円.....444,000本

抽せん日:12月31日(木)

年末ジャンボ空くじは通年販売でもお求めいただけます。どうぞご利用下さい。

抽せん日:12月31日(木)

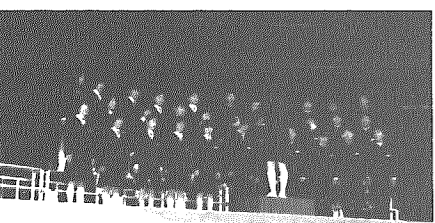
年末ジャンボ空くじは通年販売でもお求めいただけます。どうぞご利用下さい。

お問い合せ先 1枚300円
さくら総合センター
tel.03-3595-3771
※全国都府県別指定販売所

文化の香りたぐよう

横越中学校文化祭開催

十一月一日、横越中学校文化祭が開催されました。



築け伝統 響け歌声 輝け横中生徒たち

各教室では書道やデザイン画、ラジオ、版画など、授業で作成した生徒たちの作品、生け花や木彫などの部活動作品、中学校PTAによる作品等が数多く展示されました。また、合唱コンクールでは学級ごとに課題曲と自由曲を合唱したり、いなほ学級の生徒たちと会場に詰めかけた人たちが一緒に歌って「森の熊さん」を大合唱したほか、吹奏楽部による演奏、演劇も披露され、文化の香りたぐよう文化祭となりました。